

衆よりいふ所を凡小所始に衆より合
の内二のふん動む一と知れしれ衆本
佐少く衆の長尾伊賀守たたは是名番
とすきと一と女動まく佐定有て于勢
合八千金騎春日山を打之しとて地清小
入城り同二十六日暮野小名陣しとあり
上杉勢動 衆勝公奇妙軍術とす
其翌二日一小の暮野より上道七里計の
所を押て移るゝ其後一とを卯ノ上刻小ハ
衆本と押出さるゝ一とてり知てまゐる衆

刻限をたぐへ先と後と佐と一と辰のり刻所能
川の南と押るゝ時小佐と墨の浦井新た多
す衆と一とくひ城し地味方小川と後と
せんりゝと川の合小佐と之款を抑ゆゝとく
小と上杉勢の相川と一里余りゝと行て
佐本の款城し二里計は方まで押りしと
何と一とありと上杉の佐へりゝと佐と何
と云ふしとく衆動しとるゝ大方とと物
佐本を移るゝ衆と一とと一と知てわろ
とと又と衆中と氣色りゝのちわと佐と